



作  
小説「Pont Neufで…」

飛  
鳥  
世  
一

トゥールーズ、ニース  
ジェノヴァ、ローマ  
フランスとイタリアを紡ぐ絵画と  
女と男の旅・益子達也シリーズ

# 目次

予告編 ..... 1

## 予告編

益子達也シリーズ第四弾「カラヴァッジョ編」  
小説「Pont Neuf ぶ…」

ついにその全貌が決定した。

アムステルダムからニースへそしてバラ色の町「トゥールーズ」へ

更に達也の脚はローマへと伸びる

パラッツォバルベリーニの聖壇

ミラノを経由しジェノヴァへと至り、トゥールーズへと戻る。

その行程はさながらミケランジェロ・メリージ・ダッ・カラヴァッジョの逃避のように。

待ち受ける三人の女たち。三者三様の増幅した憎念がバラ色の町で吹き上がる……

世一の言葉という絵具で重ねられたインパクト

地中海を照らすまっさらな太陽と、女と男の地獄は黒い太陽さながらのキアロスクーロ

現代のネオバロック小説の態を装ったハイブリッド文藝の極北

「ふん……アマチュアですけどなにか、書けるものなら書いて味噌汁」

「パパ……おむつ代ください……」

またしても読み手の教養を試すというのか

玲子が嗤い

恵子がジッパを下ろす命令を下したとき

達也は何を見るのか……

乞うご期待

勝負だー

---

小説「Pont Neuf で…」

---

著 者 書籍情報の編集ページから、著者情報を入力してください

制 作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---